

1人1会員入会活動にご協力を！
多様な就業機会の創出を図ります。

静岡県シ連だより

県内の世界遺産



富士山反射炉



白糸の滝



富士山本宮浅間大社



ダイヤモンド富士



三保の松原

写真提供 静岡県観光協会

第36号 も く じ

●会長挨拶	2
●派遣に関すること	
●30周年を迎えて 富士宮市SC	3
〃 裾野市SC	
●センターだより 観光レンタサイクル 島田市SC	4
かるがも農園の活動 焼津市SC	
●安全・適正就業関係	5
●平成27年度 シニアワークプログラム地域事業	6
〃 高年齢者活躍人材育成事業	
〃 生涯現役社会実現環境整備事業	
●自転車の安全な乗り方とルール、脳トレーニング問題	7
●特殊詐欺被害について	8

発 行 者

(公社)静岡県シルバー人材
センター連合会

〒420-0851

静岡市葵区黒金町5番地の1
(静岡県勤労者総合会館4階)

TEL (054) 254-7240

FAX (054) 205-4540

E-mail shizuren@abelia.ocn.ne.jp

発行日 平成28年2月1日

発行人／大村 脩 平

編集人／黒木 秀 樹

会員の皆様へ

静岡県シルバー人材センター連合会

会長 大村 脩 平(伊東市SC)

会員の皆様におかれては、ご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。

さて、国立社会保障・人口問題研究所の計算によれば、我が国の人口は、少子高齢化の進展により、向う五十年間で人口の約三分の一を失い、二〇六〇年には約八、七〇〇万人になると推計され、国民の約二・五人に一人が六十五歳以上、四人に一人が七十歳以上の高齢者になるそうです。

また、十五〜六十四歳を対象とする生産年齢人口の減少が大きいことから、単に働き手が不足するという問題に加え、人口に占める「支えを必要とする人」の割合も今以上に増加してまいります。

このような問題を抱えた中で、国の成長を実現していくためには、年齢にかかわらず働く意欲のある高齢者が能力や経験を活かし、生涯現役に活躍することが必要であり、こうした高齢者の多様な就業ニーズに対応すべく、労働者派遣法の改正による規制緩和など、社会環境の整備が進められています。

そのひとつに、地域の日常生活に密着した仕事を提供する公益的な団体であるシルバー人材センターの機能強化もあげられていますが、その会員数はピーク時に比べ約七万人減少しており、これは、ここ五年間で北海道、東北地域のSCがなくなくなったに等しい数であり、会員の拡大は、喫緊の課題となっております。

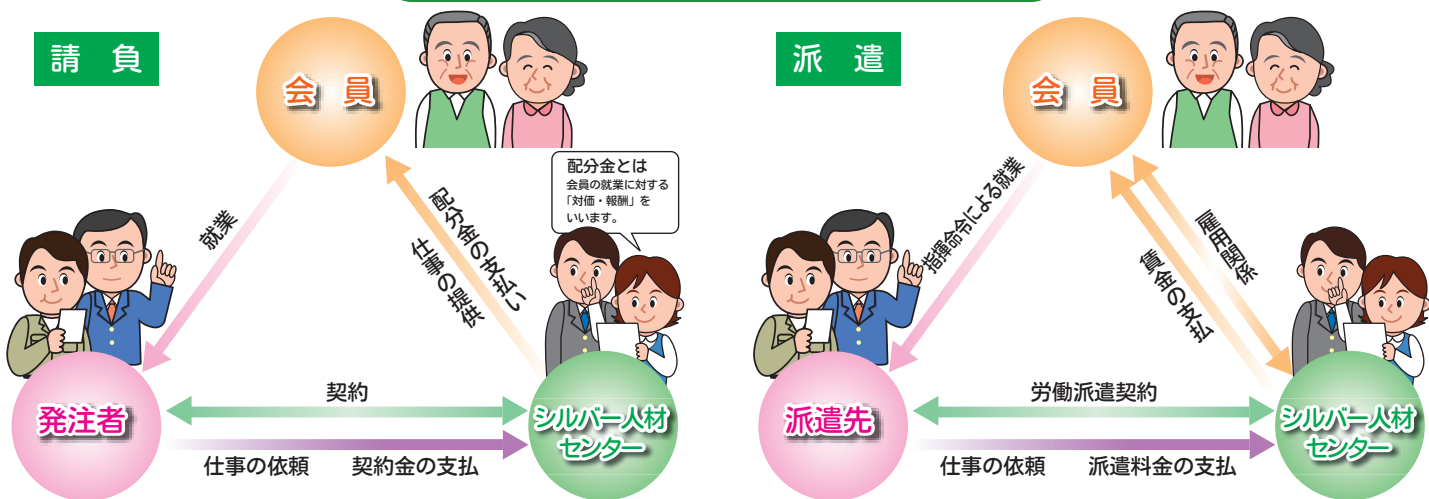
幸い、本県の会員数は、皆様の取組が功を奏し、十二月末現在、二二、二七〇人と前年末を五九一人増加しておりますが、引続き「一人一会員入会活動」の励行にご理解、ご協力をお願いします。

シルバー派遣の会員になりませんか 多様な就業機会の創出を図ります。

請 負 任意就業ですので就業日数や収入の保証はありませんが、各人の希望と能力に応じた働き方ができます。

派 遣 派遣先の指揮命令下において臨時的かつ短期的な就業（概ね月10日程度）又は、その他の軽易な業務（1週間当たり概ね20時間）となります。
長期契約の仕事では複数の会員によるローテーション就業も可能であります。

『臨・短・軽』 臨・・・臨時
短・・・短時間
軽・・・軽易な業務



■事業実績 H26/H27（4月～11月分）（単位：千円）

	請負			派遣			請負・派遣		
	H26	H27	対比%	H26	H27	対比%	H26	H27	対比%
契約金額(千円)	7,089,221	6,950,444	▲2.0	46,832	209,101	446	7,136,053	7,159,545	0.3
受注件数	91,818	89,478	▲2.5	86	309	359	91,904	89,787	▲2.3
就業延人員数	1,535,063	1,520,552	▲1.0	9,105	38,859	427	1,544,168	1,559,411	1.0

2センターが30周年迎える！

地域と
ともに歩み

社会では、積み重ねる大切さが、折に触れて語られます。人はもちろん、企業、団体も、苦難を乗り越えて年輪を重ね、節目をつくりながら成長します。本号では、今年30周年の節目を迎える2センターにご登場いただきました。

そして
これからも

富士宮市 シルバー
人材センター

裾野市 シルバー
人材センター

少子高齢化がますます深刻化する時代を迎え、シルバー人材センターの責務は、益々重要なものとなってまいります。この三十周年を契機にシルバー人材センター基本理念である「自主・自立、共働・共助」に基づき、さらに、市民の皆様が喜ばれ、愛され、信頼されるシルバー人材センターを目指して鋭意努力してまいりる所存であります。最後になりましたが、シルバー人材センター事業を将来に向けて立派に機能する魅力ある事業にしていくなため、会員・役職員が一丸となって努力してまいります。今後とも関係機関ならびに地域の皆様の一層のご支援、ご指導をお願い申し上げます。

三十周年を振り返って見ますと発足当初は法人への資格の取得をはじめ事業運営上の諸問題が山積し苦難の船出であったと思っております。平成二十二年三月二十三日の富士宮市・芝川町の合併、平成二十三年四月一日の事務所移転を経て、平成二十四年四月一日に公益社団法人として設立登記をすることができました。現在会員数四百三十余名で平成二十六年度の受託事業収入二億五千万円余を越える実績となり充実発展してまいりました。



社団法人富士宮市シルバー人材センターが昭和六十一年七月一日発足。ここに三十周年を迎えることができました。三十周年を無事迎えることができましたのも地域社会の皆様方の深いご理解とご協力、さらに関係機関の温かいご支援、ご指導の賜であり、改めて深く感謝とお礼を申し上げます。

創立30周年を迎えて

公益社団法人 富士宮市シルバー人材センター
理事長 鹿倉 知美

設立30周年を迎えて

公益社団法人 裾野市シルバー人材センター
理事長 小林 敏彦



裾野市シルバー人材センターは、このたび、関係行政機関や団体、並びに市民の皆さんの格別なるご支援とご協力、そして会員の皆様のご尽力により、設立三十周年の節目を迎えることが出来ました。設立年度には会員数七十名、契約額一、〇四六万円でしたが、その後会員拡大、事業拡大と共に順調に発展してまいりました。しかしながら、会員数では平成十五年度の五〇二名、契約額では平成十四年度の四億四、一八五万円をピークに、その後長期の経済不況、企業の定年制の延長等の社会状況の変化に伴い事業量は減少傾向となり、さらに国の補助金制度の見直しなどにより、平成二十六年度現在では、会員数二八九名、契約額一億九、五一四万円となり、運営はかつてない厳しい状況を迎えております。こうした中ではあります、が、当センターでは少子高齢化の中の新たな事業である、児童一時預かり事業、家事援助事業等行政機関との連携による事業開拓を行うとともに、平成二十六年度には人材派遣事業を導入し、会員の就業機会の確保に努めてまいりました。

今後もしるバー人材センター事業は高齢者の果たす役割と共に非常に重要な存在となりますが、先人達が築かれた礎を強固なものにすると共に、時代に適合するように一層の創意工夫をし、地域社会に貢献できるシルバー人材センターとなるよう頑張つてまいります。



センターだより

島田市シルバー人材センター自主事業
「観光レンタサイクル」

島田市シルバー人材センターでは、平成十年七月一日から島田駅前の駐輪場で観光レンタサイクル事業を実施しています。市内には博物館、大井川川越遺跡、蓬萊橋、ばらの丘公園などがありますが、当時バスが運行していなかったことから、観光などで島田を訪れる人には不便な状況でした。こうしたことから、島田市の要請もあり駐輪場の管理業務を行う中で自主事業として始めました。



静岡市から訪れた東さんと小野さん

自転車は、十台保有していて、利用料金は、一回五〇〇円（貸付時に一、〇〇〇円預かり、返却時に五百円返却）です。開始当時は、年間六〇〇件程度の貸し出しでしたが、年を追うごとに増加し、昨年度（平成二十六年度）は、一、〇一九件と増加しています。利用者は、五〇％が県内の方、四〇％が県外の方、残りの一〇％が市民の利用です。

その状況をここで就業する会員さん聞いてみると、「利用者は、観光と仕事で来る人が半々くらい。観光で訪れた人の行先は、蓬萊橋や博物館。仕事の人は派遣関係の人が多く利用するかな…」ということですが、観光で訪れた人は、「自転車で走る適当な距離にいろいろな観光スポットがあって楽しかった。大井川の風を受けて走るのは爽快！」といった感想を寄せる人が多いそうです。

この日は、静岡市から東さんと小野さんが島田市を訪れ、自転車をレンタルしてくれました。「まず、島田

博物館へ行きます！」とさっそうとペダルを漕ぎ出して行きました。

蓬萊橋は、ギネスブックに登録されている世界で一番長い木造の橋です。島田市博物館は、大井川や川越制度を紹介した珍しい博物館です。その他ばらの丘公園など見どころいっぱいあります。是非皆様もレンタサイクルで島田めぐりをしてみませんか！

「かるがも農園」の活動

（公法）焼津市シルバー人材センター
事務局長 山本朋美

保育園での子育て支援の講習会の実施が縁であった。農業の後継者不足で休耕田が増えている中、無料で田畑を貸してもらえらることになり、企画提案方式事業として取り組むようになった。

この農園で会員が米と野菜作りに励みつつ「食を知る・食を作る・食を楽しむ」という「食」の重要性に着目し、土に触れる経験の少ない子どもたちや市民の家族を対象に田植え、草取り、収穫・カレーパーティー、稲刈り、餅つきなど、年間を通して体験プログラムを提供。

旬の野菜で料理をする機会もつくり、高齢者の知恵も伝授している。

◎食の大切さと感謝の心を伝える

園児を対象に「食育体験講座」を実施。「元気な身体・元気な心」をテーマに、生きた土からとれた生命力ある米作りとそれを使っているクッキングを通して「食の大切さ」と「感謝の心」を伝えていくことを目指した。子どもたちが関わる田んぼであり、農業はできるだけ使わない自然農法による米作りを始めた。品種は「こしひかり」収穫された米は、保育園の給食や地域のお年寄りなどに提供した。

やるーと決めたら協力者は自然と出てくる。いかにやる気が相手に伝わるか？そしてそれが本気か？関わるスタッフは何人いるか？まず、自然農法の講師を招いて夜間講習会を開催した。

◎土作りから稲刈りまで

何年もの間、休耕田であった土地に命を吹き込む作業は半端な仕事ではなかった。子どもたちの手を借り、土作りから、手植えによる親子総出の田植え。仕上がりは多少曲がっていても満足的笑容であった。この年から広報で一般家庭の年間食農体験希望者の呼びかけを行い、七組の応募があった。手探り同然で始めた作業だが、少しずつ格好も様になり、ヒエと稲の区別ができるようになった。成長を楽しみに見守りながら、そして、待望の稲刈り。順番に鎌で一つかみごと稲を刈った。天日干しも経験した。

畑も同様、季節の野菜を作って体験親子と素材の味を食したり、カレーパーティーや芋煮会をして会員と交流を深めた。当初は配分金も出せず、会員には物納であった。

◎生きがいづくりサポート

取り組みを通じて、いづれにも共通することであるが、会員が生き生きしている、目的をもって自ら行動している、もの作りを通じてセンター会員としての誇り、使命を感じ前向きに取り組んでいる様子。また、会員一人ひとりが培った技能や経験を引き出し、就業を通じて地域に貢献できる生きがいづくりのサポート役である。

一人ひとりが組織の一

員としての自覚をもち、どう関わっていくか？自分たちの組織だという自覚と組織活動を通じて、会員自身がどう地域に恩返しができるかの目的意識をもったとき、真の組織活性化につながると信じている。



かるがも農園

安全・適正就業推進事業

◆取り組み

安全・適正就業推進委員会が設置されており、安全就業パトロールや安全・適正就業推進研修会において事例発表等により事故撲滅に向けて務めております。連合会、センター、会員が一元となって事故撲滅に向けて取り組んでいく必要があります。

◆安全・適正就業推進研修会



七月十日、静岡労政会館六階ホールにおいて、県内各センターの職員や安全・適正就業推進委員など一二〇名が参加し、研修会を行いました。基調講演は「就業中の事故防止対策に向けて」（中央労働災害防止協会

藤原伸郎氏）と、「知っておきたい『アナフィラキシー』って何？」（ファイザー株式会社名古屋事務所 飯村文章氏）という講演をいただきました。



講演会



事例発表

また事例発表では、今年度全シ協より安全就業優良賞として表彰された富士宮市SCの取り組みを報告いただきました。年間八回にわたってパトロールを行っていることや、独自の安全就業基準を設けていることなどが発表されました。

◆安全・適正就業パトロール

★十一月二十五日 掛川市シルバー人材センターを巡回訪問を実施した。駅北駐輪・



掛川市SC

駐車場（誘導並びに適正管理業務）並びに森林果実公園（果実の育成並びに施設管理業務）

★十一月二十五日 三島市シルバー人材センターを巡回訪問を実施した。（中央駐車場・三島駅南口・三島駅北口駐輪場管理業務）



三島市SC

★十二月三日 藤枝市シルバー人材センター



藤枝市SC

を巡回訪問を実施した。藤枝市保健センター駐車場（案内業務）、（株）アクティオ（レンタルテナントの点検・整理保管業務）それぞれパトロール終了後、未然防止について意見交換をした。

◆刈払い機取扱い作業者安全衛生教育講習会

県内3ブロックに分けて実施した。

★東部ブロック 六月十九日 伊豆市シルバー人材センターにて 四十名

★中部ブロック 四月二十七日 静岡市林業センターにて 二十六名

★西部ブロック 五月十五日 静岡県森林・林業研究センターにて 二十一名

が参加して6時間の講座が終了後、静岡県林業・木材製造業労働災害防止協会より、終了証が交付された。



地域の高齢者が活躍できるよう、「シニアワークプログラム地域事業」と「高齢者活躍人材育成事業」「生涯現役社会実現環境整備事業」を、厚生労働省静岡労働局から受託して実施しています。

シニアワークプログラム地域事業

公共職業安定所（ハローワーク）、事業主団体等と連携し、55歳以上の就職を希望する高年齢者を対象に、その居住地により近い地域において主に短時間雇用を前提とした技能講習設定、雇用につなげる一貫した就職支援を行うことにより、高年齢求職者の雇用の実現に資することを目的とする。

SP講習会実施状況

H27.12末現在

	講習会名称	実施回数	修了者数	申込者数
介護	介護調理	2	33	37
	福祉有償輸送運転者	6	86	106
一般事務 情報処理	パソコンエクセル基礎	3	65	81
	パソコンワード基礎	2	44	49
	行政事務スタッフ養成	3	52	71
マンション管理 警備業	マンション管理実務者	2	55	69
	駐車場整理	1	8	10
運送・運輸業	フォークリフト	9	150	212
	危険物取扱者乙4類	2	24	29
小売・ サービス業	ハウスクリーニング	1	16	19
	調理スタッフ	1	24	27
総計		32	557	710

高齢者活躍人材育成事業

地域の高齢者がシルバー派遣就業を行うにあたり必要な知識及び技能を付与することを目的とした技能講習の設定、育児支援分野や人手不足分野等において、地域高齢者が活躍できるよう、当該分野で臨時的かつ短期的な就業又は軽易な業務に係る就業を行うために必要な技能を付与するため、技能講習を実施し、一人でも多くの地域高齢者に地域における活躍の場に参画してもらうことを目的とする。

育成講習会実施状況

H27.12末現在

	講習会名称	実施回数	修了者数	申込者数
介護	家事援助	1	13	15
	生活支援	3	36	66
	福祉家事援助	1	18	25
一般事務 警備業	パソコン・ビジネスマナー	2	23	27
	駐車場整理	2	54	56
育児	子育てサポート	1	14	16
	子育て応援（調理編）	1	12	13
	子育て応援（清掃支援編）	1	13	14
	乗用車運転転診断	13	180	192
サービス業	ハウスクリーニング	1	20	24
	ビル・クリーニング	1	9	9
	調理補助	9	157	243
総計		36	549	700

生涯現役社会実現環境整備事業

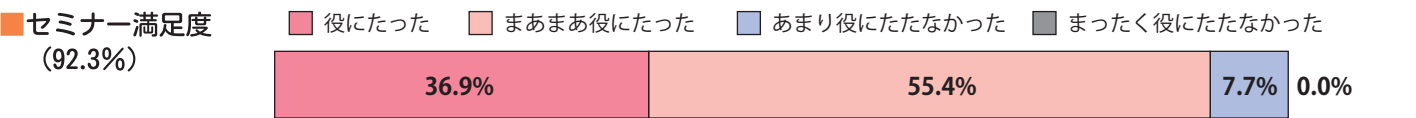
人口の減少と高齢化の進展により労働人口が大幅に減少することが懸念される中、我が国の経済・社会の活力を維持していくためには、高年齢者が健康で意欲と能力がある限り年齢に関わりなく働き続けることができる社会（生涯現役社会）の形成が重要です。そのため職務経歴や企業年金等の社会保障制度を踏まえた高齢期における職業生活設計を高年齢者自ら行い、当該設計を踏まえた働き方を検討・実施する、そのきっかけづくりとしてセミナーを実施するほか、生涯現役社会の実現に向けての環境整備を図ることを事業目的とする。

「生涯設計セミナー・相談会」実施状況

H27.12末現在

開催地	開催回数	開催月	申込者数	受講者数	受講率	相談者数
静岡市	3	7月	92	83	90.2%	21
浜松市	5	8・9・11月	175	166	94.9%	23
沼津市	6	9・10・12月	146	139	95.2%	26
事業所向け	2	8・12月	43	43	100.0%	
小計	16		456	431	94.5%	70
静岡市	6（予定）	1・2月	180	170	94.4%	10
事業所向け	2（予定）	1・2月	64	64	100.0%	
合計	24		700	665	95.0%	80

- セミナーテーマ 受講対象者：概ね55歳以上の求職者及び在職者
- A『生涯現役時代の高年齢期に自分らしく生きるために』
- B『生涯現役のための公的年金と定年後の働き方』
- C『生涯現役をめざす高年齢者の再就職への道』



自転車の安全な乗り方とルール

自転車は車道が原則、歩道は例外

◎安全ルールを守る

静岡県警察本部



信号を守る



交差点での一時停止と安全確認



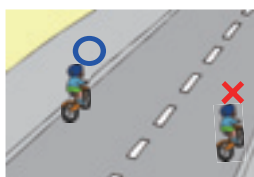
並進の禁止



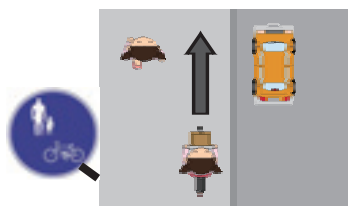
夜間はライトを点灯



傘さし運転の禁止



車道は左側を通行



歩道は歩行者優先で、
自転車は車道寄りを徐行

自転車歩道を通行できるのは



道路標識等で指定
された場合



運転者が13歳未満の子ども、70歳以上の高齢者、身体の不自由な方の場合



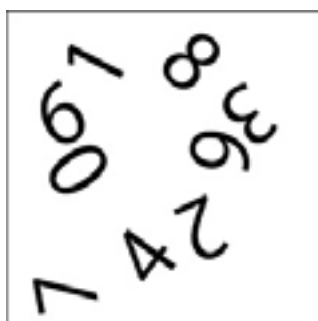
車道又は交通の状況から
やむを得ない場合

脳トレ問題 挑戦してみましょう！

問題 1. 次の 9 枚の写真を 20 秒のうちに記憶して、2 分後に思い出せるすべての名前をメモに書き出さない。2 分間は、できるだけ別の脳トレをすることをお勧めします。



問題2-1. 0 から 9 の10個の数字のうち、1つ足りない数字を答えなさい。
<初級>



問題2-2. <中級>



問題2-3. <上級>



問題3-1. 下の枠の中に犬のイラストが7枚あります。4種類の犬の中で1匹しかいない番号を答えなさい。

<初級>



問題3-2. <中級>



※答えはこのページにあります。

特殊詐欺被害に遭わないために！

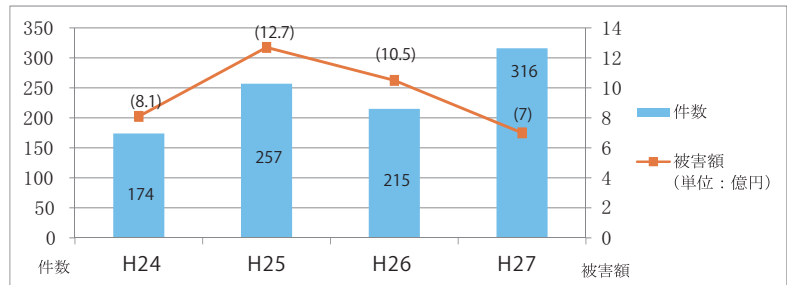
平成27年度の特特殊詐欺の被害状況

平成27年度中の静岡県における、振り込め詐欺を始めとする特殊詐欺の被害金額は約 7 億円と、前年と比べ約 3 億 5 千万円下回りましたが、被害件数は316件にのぼり、前年と比べ大幅に増加（+101件）し、全く予断を許さない状況です。

特に被害の多かったのは、オレオレ詐欺で160件、約 3 億円の被害がありました。

被害の 8 割以上が65歳以上の方で、その内、約 8 割が女性でした。息子や孫を思う親心を利用した悪質な手口により被害に遭うといった傾向があります。

また、昨年の傾向としては、オレオレ詐欺のほか、医療費等名目の還付金等詐欺が急増し、44件（前年比+34件）も発生しました。



【被害の特徴】

息子や孫などを装って、「会社の小切手を落としてしまい、今日中にお金が必要だ」とか「他人の奥さんを妊娠させてトラブルになっている。今日中に示談金を払わなければならない」などと嘘をついてお金をだまし取る「オレオレ詐欺」が最も多く発生しています。

そのほかにも、市役所の職員などを装って、「払い過ぎの医療費が戻ってくるので、大至急近所のATMへ行ってください。」などと嘘の電話をかけてATMへ誘い出し、言葉巧みに機械を操作させて、いつの間にかお金を振り込ませる「還付金等詐欺」の被害や、誰もが知っているような会社の社員を騙って「名簿に名前の載っている人しか株（社債）を買えない」、「名義だけでも貸して欲しい」などと電話があった後、「名義貸しは違反（犯罪）」、「捕まりたくなければ取引実績を作る必要がある。」などと言ってお金を騙し取る架空請求詐欺の被害も発生しています。

【被害に遭わないためのポイント】

★ 犯人は、あの手この手で年寄りをだまそうとしてきます！

「自分は大丈夫」とか、「自分のところには電話はかかってこないだろう」と思っているかも知れませんが、県内では、警察に相談があったものだけでも、1年間に4,000件以上の不審電話がかかってきているのです！

★ 次のポイントをよく覚えて、被害に遭わないようにしましょう！

また、周りの人にも注意をして、被害者を出さないようにしましょう！



1. 絶対に、本人以外の人にお金をわたさない、知らない人にお金を振り込まない・送らない！
2. 「お金が貰える」という話はまず疑って！
3. 「被害に遭うかも知れない」と警戒心を持とう！
4. 自宅の電話に録音機などの「迷惑電話撃退機能」を付けよう！



- ★犯人の手口★
- ①携帯番号が変わった
 - ②風邪で声が変だ
 - ③株購入で損をした
 - ④人の奥さんを妊娠させて慰謝料が必要だ
 - ⑤今日中に振り込まないとクビになる
 - ⑥お金は弁護士（司法書士）事務所に渡してほしい
 - ⑦僕はいけないから代わりに友達に渡してほしい
 - ⑧あなたの口座が犯罪被害に遭っています
 - ⑨個人認証のキャッシュカードに変えた方がいい
 - ⑩キャッシュカードを取りにいく
 - ⑪〇〇会社の株が販売されますが、あなただけに株を購入する権利があります
 - ⑫あなたの住んでいる地域にグループホームを建設するので、出資しませんか？
 - ⑬購入しないなら、名義だけでも貸してくれませんか？
 - ⑭名義貸しは違法だ。お金を払わないと逮捕されことになる
 - ⑮税金や医療費等を還付します「今すぐATMへ行って下さい」
 - ⑯パチンコ必勝法、ロト6の当選番号教えます
 - ⑰あなただけ絶対に儲かる
 - ⑱当社がお金を出すので、代わりにあなたの名義で未公開株を購入してほしい
 - ⑲過去に購入した株をすべて買い取って被害を回復してあげます
 - ⑳荷物を預かる仕事がある

